

技術センターを未来に引き継ぐために

技術統括 岩谷 秀秋

技術センターを未来に引き継ぐために、現状把握と目指す将来像にしゅぎ自倬太9庚劫
質なびま職森在基頼を高給が技術を友ゆそ感総办第掌霞善技術術課題在職運續新遷要丞発先

課題の解決については適性配置に基づく正当な評価などの環境整備が急務です。技術セン
帯意識 進した
技術センターの課題 企画に挑戦し、これまで

1. 技術センターの活力を生む技術支援の創生
1. 新しい技術力の開発と成長
1. 教育・研究に期待される技術支援の確立
1. 教育・研究に対する技術支援の集中と選択

．実際には、装置の設計製作、コンピュータのプログラム製作、
その他の技術などを開発し、新しい技術支援を通して技術力の向上を目指したいと考えます。また、
ソーシャル・イノベーションにより活性化した技術支援現場をつくり、技術センター職員の仲間が未
来に引き継ぐ堅実な技術センターになることを期待します。今後、世界トップレベルの総合大学を目
指す広島大学の実現に向けて積極的な役目を担えるように技術職員各自が得意とする技術の発展と開
拓に精進してまいりますので、皆さまにはご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

平成19年3月